

（e）研究経費①

本研究領域の研究内容及び研究体制等を踏まえ、応募する研究経費の必要性・妥当性について研究期間との関連性を含めて記述すること（1 頁以内）。

なお、研究期間内の特定の年度に重点的に研究費を配分する場合、又は年間の応募研究経費の総額（総括班、公募研究を含む。）が、応募上限である 3 億円を超える場合は、年度ごとに 3 億円では対応ができない理由、その必要性について記述すること。

1 年度目は計画研究のみが研究等を開始することになるため、注意すること。